

ホットニュース

2024年 4月

ドキドキ・ワクワクの進級・入園を迎えてからひと月が過ぎようとしています。先生たちとも 子どものリズムに合わせてゆっくりスタートしようと話していました。でも予想に反して、子どもたちの思いは日に日に膨らんでいるようで、やりたいこといっぱい毎日です。

温泉作ろうよ!

言葉による
伝え合い



いいね。作ろう!

思考力の
芽生え



なんでこうな
ったん?!

協同性



バケツっていい考
えだねえ!

言葉の獲得



こっちの方が深い。
あっちは浅い。

ここ、流れ
ん...どうし
て?

砂の感触、水の性質、水の量、ことば...砂場の遊びの中で経験しながら、多くのことを学んでいます。これらの経験が小学校で学ぶ様々な教科の学習につながります。

水がジワジワ流れてきたのを見てすごく不思議そうな様子。その後、すごい笑顔になりました。子どもにとってこんな小さなことから探求心が芽生えるのですね!

はじめは、ペットボトルやじょうろで水を運んでいましたが、なかなか水がたまりません。そのうちバケツ→手押し車へと進化していきました。「たくさん水を運びたい。」という思いと友だちの「道具」とが繋がって試行錯誤することが考える力になります。

「浅いってどういうこと?」
「水が低いってこと」
「こっちは足のここまできとるじゃろ。じゃけえ深いんよ。」
こうやって、友だちとの会話を通して言葉を学ぶものなんですね。

何やら子どもたちが集まって土を掘り始めています。

いいよー。今恐竜の
わな作ってるんだよ



言葉による
伝え合い

入っていい?

豊かな感性と
表現力



この穴に恐竜入れ
るかなあ?

みんな手伝っ
てくれてあり
がとう!



協同性

生活経験



コーンを並べよう!こ
こからは工事で危険だ
から入らないでえ!

みんなで遊ぶことが楽しいようです。少しずつイメージを共有することも始まっています。こんな遊びが協同的な遊びにつながって学び合いになっていきます。



色水遊び



トカゲ見つけ



粘土遊び



大型積み木



ダンスごっこ